



やっぺす!  
女性活躍支援プログラム

グリーン  
“green”



活動報告書



# 目

# 次

◆開催趣旨	1
◆あいさつ	2
◆カリキュラム	3
◆プログラム実施報告	
各講座の実施報告	4
インターン実施報告	7
◆受講生の声	16
◆講師・協力団体のメッセージ	21
◆創業支援事業紹介	25
◆開催のためのマニュアル	30
◆成果事例	40



【主催】 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク  
【後援】 石巻市・東松島市  
【実施期間】 2019年10月～2020年3月

# やっぺす!女性活躍支援プログラム

## グリーン “green”

### 開 催 趣 旨

本プログラムは、石巻市及びその周辺の市町村で女性を対象とし、仕事を再開したい女性と震災後立ち上がった女性の活動のサポートを通して、女性たちが抱える社会からの孤立を解消し様々な状況におかれた女性が、自らの希望を実現して輝くことで「女性のチカラ」を地域づくりに活かすことを目的としています。

出産・子育てにより離職した女性の仕事再開を目指す職業体験事業と、震災後地域で起業した女性創業支援の2つを軸に展開しました。

各種セミナーや地元企業又はNPOなどでの職業体験を通して、仕事再開へのブランクを解消し、仕事の再開に向けて一歩踏みだしていただくことを目的に平成31年度宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業補助金を受け、石巻復興支援ネットワークが主催し実施するものです。

### プ ロ グ ラ ム の 概 要

- ・各種セミナー
- ・地元企業や地域で活動するNPOでの中長期間の職業体験
- ・活動報告会
- ・開催場所：石巻復興支援ネットワーク事務所  
その他市内外協力団体各事務所



## 参加者のみなさんへ



特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク  
代表理事

かねこ よしえ  
兼子 佳恵

受講生のみなさん、おめでとうございます。

green受講にあたり、それぞれの一步が楽しく心弾む日もあれば、思い通りにいかないこともあり、続けていけるのかなと不安で心が重い日もあったかと思います。それでもみなさんは一生懸命学び、体験を通じ無事に修了式を迎えることができました。それはみなさんの頑張りの証です。誰よりも自分で自分をたくさん褒めてあげてください。

子育てしながら社会とつながり、仕事に就くことはとても大変なことだと思います。私自身、専業主婦の期間を経て再就職するときに特別な資格も持たず自信もないまま、できない自分に勝手に傷つき何度も諦めた経験があります。その全てが「自分の選択だったのだ」と気づくまでは、できない理由をみつけては周囲に当たるという時間を過ごしていました。その時に出会ったある方に「何がしたいの?」「それはどうしたらできるの?」と問われ、何も言えない自分がいました。そもそも、何もしていない自分が勝手に怒り自分が自信を奪っている現実に気づくことができました。それからは、ゆっくり時間をかけて、自分自身に問いかけ「今できること」を探すことをするようになりました。

その中で、諦めなければできないことはないということ、体裁ではなくできないから助けてほしいと自分から声に出すことでこんなにも身近に協力者がいるんだということに気づくことができました。ここでの出会いは、きっとこれからのみなさんの支えとなってくれると思います。困ったら会いに来てください。いつでもここにいます。

最後になりますが、受講生のみなさんを温かくサポートくださった先生方や受け入れ先のみなさん、そしてスタッフに心から感謝し、私からの応援の言葉とさせていただきます。



# カ リ キ ュ ラ ム

	内 容	講 師
1	10/2 水 ワークショップ 【自分にあった働きかたを見つけよう】	鹿又 麻衣子 (キャリアコンサルタント)
2	10/9 水 ワークショップ 【自分の得意や強みを見つけよう】	鹿又 麻衣子 (キャリアコンサルタント)
3	10/15 火 ワークショップ 【やさしいビジネスマナー】	阿部 侑生 (コーチング研修会社ドリームフィールド代表)
4	11月~ 翌2月 地元企業又は地域で 活動する団体での職業体験	事業所・団体
5	12/18 水 ふりかえりの会	鹿又 麻衣子 (キャリアコンサルタント)
6	1/15 水 ふりかえりの会	やっぺすスタッフ
7	1/30 木 ふりかえりの会	やっぺすスタッフ
8	2/12 水 活動報告会 活動発表と今後への抱負	





## 自分に合った働き方を見つけよう



2019年10月2日、女性活躍支援プログラム green初日、キャリアコンサルティング技能士の鹿又麻衣子先生をお招きし、自分に合った働き方を見つけるワークショップを行いました。

まず、参加者ひとりひとりの働く目的を改めて確認し、グループ内で発表し合いました。

就職活動や実際に働き始めてから、困難な事があった時に原点回帰できるようにする大切な作業との説明がありました。

続いて、自分の基本的性格を探るワークを行いました。リラックスした状態の方が素直な数値になるとの事でした。

その結果を見て、基本的性格の数値の高い低いは優劣ではない、特性の凸凹は不利ではないと学びました。グループ内で結果を見せ合い、参加者がお互いに向いているとおもふ職業を提案し合いました。

その結果、自分では思いもよらなかった職業が人からは向いているように見えていたり、欠点だと思いつけていた性格が有益な能力と捉える事が出来たりと自分では気付かなかった見方を発見することができました。

(文：千葉 芳呼)



講師

かのまた まいこ  
鹿又 麻衣子先生

新卒で商社に入社後、十数年営業事務として勤務。ベンチャー企業の秘書を経て、外資系総合人材サービス会社に転職。キャリアコンサルタント兼セミナー講師として、国や自治体の就職支援事業に携わる。相談者の半分以上は紹介や口コミで、相談に乗った方が自分の強みややりたいことを見つけて輝いていくのが何よりの喜び。



▲子育てや家事をしてきたことで得られることもある！と教えていただきました。



▲他己分析では、今まで気づかなかった点に気づくことができました。





## 自分の得意や強みを見つけよう



最初に、【3つの約束】として、1.プライバシーを守ること。2.言いたくないことは言わなくてOK。3.自分も周りも大切にしよう。とお話がありました。【自分の得意なこと、強みを見つける】ワークでは、仕事の経験だけではなく、気づいたら時間を使っていた経験などでもOKで、材料探しをします。先生からお話しされたことは、「好きだけど向いていないこと」や、「きついけど楽しんでできたこと」もあるとのことで、私にとってとても新鮮で良い経験になりました。

【これまでの経験の棚卸し】ワークでは、自分や家族が、いつ、どこで、どんなことをしていたか、年表に書き出していきます。家族年表を書き出してみると、子世代の年齢と親世代の年齢、老年世代の年齢で、子育てと介護の時期の予測がについてお金がかかる時期も目で見えるようになりました。【どのような仕事が向いているか】のチェックシートでは、自分で振り返るだけでなく参加メンバーと発表し合い、ディスカッションすることでさらに再発見することができ、普段なら考えない仕事が出てきたりと、自分ができそうな仕事の幅も広がったように感じました。子育てしながら働くという事を考えた時に、自分の好きな仕事、得意な仕事を見つけることは難しいとも感じました。

そういう事を踏まえ、今回私が学んだことは、自分の得意なこと、強みを知っているのはどの仕事をする上でもどこかで必ず役立つはず！ということです。自分を見直せる時間をどうもありがとうございました。お陰さまで、子育て中でもどの職場に行っても自分らしく、前向きに頑張れるような気がします。

(文：米谷 ゆかり)



▲3つの約束についてお話されました。



▲経験の棚卸しをみなさんとシェアしました。



▲周りから見える「わたし」について笑顔がこぼれます。

2019  
3/10/15  
火

## ユッキー先生による やさしいマナー講座



はじめに参加者同士で自己紹介をしました。先に先生からお話してくださったおかげで和やかに楽しい自己紹介になりました。初対面で話すのが苦手な人でも落ち着いて話せたように思います。

次に2グループに分かれマナーとは何か、社会人と学生の違いとは、のテーマで話し合い、発表しました。時間内に話し合い自己紹介をしてから発表する事、というのが先生から言われたことでしたが、私のグループは私自身の自己紹介のみとなってしまう、時間内に終わらせる事ができませんでした。誰かに伝えるための自己紹介や発表ではなくただ単に自分の名前を言っただけということに気付かされ、これではダメだと痛感させられました。マナーとは相手の立場になって行動する！職場で必要なコミュニケーションスキル！ということを学びました。

また、挨拶とは良くも悪くも数秒でその人の事が分かってしまうそうです。先手必笑！自分から先に笑顔で挨拶をする。言葉と行動を分け感謝の気持ちをお辞儀にこめる事、実際に皆でやってみるとすごく気持ちが良くこれから挨拶を大切にしようと思いました。

セミナーに参加してたくさんの事を学びました！これからの仕事ではもちろん色々な場面で生かしたいと思います。(文：中山 保子)



▲参加者の今後に向けて、力強く背中を押してくれました。



講師

あべ ゆき  
阿部 侑生先生

ドリームフィールド代表。コミュニケーションコーチングの第一人者。1991年、東北学院大学卒。フリーアナウンサーとして活躍した後、2005年にビジネスコーチとして独立。「コミュニケーション向上」、「子どものやる気を引き出すコーチング」、「人生を変えるスマイルパワー」等をテーマにコミュニケーション研修講師として幅広い分野で研修を行っている。



▲人間関係を大切にする言葉も教えていただきました。





## 参加者による企業または、地域で活動する NPO団体での職業体験



green参加者による職業体験。各事業所又は地域で活動するNPO団体の中から参加者が関心のある業種での職業体験をおこないました。

子育て中の女性でも安心して取り組めるよう地域の保育所に一時預かり協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

職業体験することにより、働きはじめてからの家事や子育てとの両立、子どもの体調不良など不測の事態への対応など、多くの女性が直面する壁にも家族の理解と協力があれば軽減することができることを実感していただけたと思います。

次のページからは、各事業所での職業体験について参加者それぞれの言葉で掲載しています。

体験の写真とともにご覧ください。



インターン実施中のお子さんの一時預かりとして、ハピネス保育園さんにご協力いただきました！

### ハピネス保育園 へびた

〒986-0861 石巻市蛇田新埴寺137-10  
<https://happiness-mn.com/>



石巻市日和が丘にある放課後こどもクラブ。障害をもつお子さんや、どんなお子さんも一緒に集まり、支援・サポートしてくれる心強い学びの場です。平日午後2時～6時半までの小学生預かり、学習支援や未就学児のファミリーサポートなど、活動は多岐にわたります。

代表：竇 鈴子

〒986-0833 宮城県石巻市日和が丘4丁目1-18

<https://bremenishinomaki.sakura.ne.jp/>



あべ ののか  
阿部 紀乃香

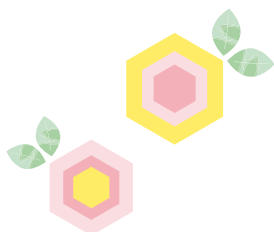
職業体験を引き受けて頂き、沢山学ばせていただきました。

私がブレーメンさんでしたことは、子どもが遊んでいる間の見守り、勉強のサポートなどです。見守りはただ見ているだけではなく、一緒に遊びながらも周りに目を配らないといけないので慣れるまでがとても大変でした。そんな中子ども同士のケンカも起こるのですが、その時の先生のケンカの仲裁の仕方がすごいなと思いました。放っておいたほうがいいのか、中に入らないといけないケンカなのか区別するのが難しかったです。

勉強のサポートについてはみんな学年も違うので相手に理解して貰えるように教えたりすることに苦戦しました。初めてで大変なことがありつつも、子どもたちがすぐに懐いて寄ってきてくれるのでとても安心して楽しく職業体験をすることができました。

これからも分からないことをたくさん学びながら、学んだことを活かしてブレーメンさんで頑張らせていただきたいと思います。

(文：阿部 紀乃香)





石巻管内に拠点を置き、訪問・通所・宿泊にて身体介護・生活援助・乗降・移動介助や、配食などのサービスを手掛ける。地域の高齢者が尊厳と自立を保ちながら暮らせるよう、総合的にサービスを提供する体制を整え、地域密着で高齢者社会を支えます。

代表取締役社長：渡邊 智仁

〒986-0865 宮城県石巻市丸井戸3丁目3-8

<http://care-net.biz/04/pumpkin/>



サービス付き高齢者賃貸住宅でサービス提供責任者の仕事を間近で見て体験してきました。サービス提供責任者の仕事内容は利用者さんの健康・スケジュール管理、身の回りの世話、水分補給、温度管理、外来対応などと多岐に渡り、責任重大な任務の連続です。

その中で私は、利用者さんとコミュニケーションをとったり、湯飲み茶わんを洗ったり、洗濯物を畳んだり、自分にできることを行ってきました。職業体験3日目、体の不自由な利用者さんの部屋でゴミを拾いました。ゴミ箱の場所が分からなくてキョロキョロしていたら、一人では起き上がる事もできない、話せない利用者さんが、指を指してゴミ箱の場所を教えてくださいました。不自由な体になって受け身として暮らしていると思っていた利用者さんがしっかりと意思を持っていた事、困っていた私の事を助けたいと思ってくれた事、助けようとしてくれた事に私はとても感動しました。もちろん、とびきりの笑顔で「ありがとう」を伝えました。話さなくても心が伝わってうれしかった出来事でした。

(文：千葉 芳呼)



石巻の子育てを楽しもう！子どもがいきいき育つまちへ！当事者目線で子育て中のママ同士をつなぎ、地域とつなぐ活動を行っている。主に石巻市のマタニティから未就園児親子のイベントや講座・子育てひろばの運営・情報発信・相談などを行う子育て支援団体。

代表：荒木 裕美

〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字土和田19-11

<https://www.forbabysmile.com/>



さとう はすみ  
佐藤 羽純

子どもたちが遊ぶおもちゃを除菌シートで拭き、ロッカーや室内を清掃して赤ちゃんなども安全に遊べるように整えます。利用者さんの名前をテープに書いて名札がわりに付けてもらいました。そして普段なかなか休むことができないお母さん達に代わって子どもたちと一緒に絵本を読んだり遊んだり、お昼寝しそうな赤ちゃんは抱っこして寝かしつけもしました。子育てをしていると悩みが尽きないお母さんたちの相談を聞いて自分の子どもたちが赤ちゃんだったときにやってみた経験を話したりすることもありました。また、イベントではお誕生日のお子さんの手形をとらせてもらったり、0歳児のお子さんを対象とした講座では体重、身長を測る際の洋服の着脱をお手伝いさせてもらったりもしました。また、栄養士さんなどからお話を聞く事もあったので赤ちゃんが飽きて泣き出してしまった時はあやして、お母さん達がゆっくりとお話を聞けるようにしました。毎日色んなお母さんやお子さんたちが来てくれる中、ちょっとしたお手伝いや小さな気遣いで喜んでもらえることが多く、活動先の担当者様が初日に、精神をよく使う仕事だよと言っていた意味がとてもよく分かりました。色んな赤ちゃんや子どもたちの成長をお母さんと一緒に見つめることができ、子育てをする中で悩みが絶えないのは自分だけじゃないんだなと思いました。自分の子どもが生まれてから人と関わるのが不安になっていたけれど、今回の職業体験を通して自信に繋げることができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。

(文：佐藤 羽純)





働く・学ぶことに対するあらゆる悩みの相談を受けている。個人・団体・関係諸機関と連携し、啓発活動や研究活動を積極的に行いながら、就学・就労を支援できるネットワークを構築。

理事長：高橋 由佳

〒986-0826 宮城県石巻市鑄銭場1-9

ペガサスビル 2F

<https://www.switch-sendai.org/ishinomaki-note/>

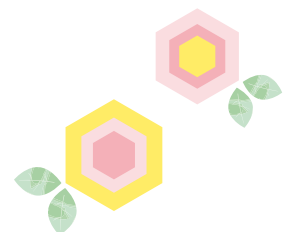


ふせ  
布施 ヒトミ

子育てしながらでもインターンシップを体験できると聞き、まずは子どもを預けて働く練習をと思い、今回のインターンシップに参加しました。受け入れ先は「スイッチ・イシノマキ」さん。こちらで4日間お世話になりました。仕事の内容は、電話受け取りや、パソコンでエクセルを使っての年賀状の送付リスト作成、名刺データの入力、カレンダー作り、ワードを使ってのダイレクトメールの郵送準備など、こちらではパソコンを使って集中しながらの楽しい作業でした。私自身、まだまだパソコンの使い方が勉強中なので、分からなかったことが覚えられたりして、もっと色々なものの作成にもチャレンジしたいと思いました。タイピングも早くなるといいな！そして、求人情報を利用者さんが見やすいように大きく書き込んだり、その求人情報にマーキングしたりして、利用者さんに手に取ってもらい、見てもらえるようにしました。こうすることも、利用者さんが「自分で踏み出すこと」にも繋がっているんだなと思いました。

そして、一番難しかったのが利用者さんと話をする事です。聞き出すことで話をするきっかけを作ろうと思ったのですが、聞き出すだけでは会話にならないことに気が付きました。自分のことを話しながら、利用者さんの話に寄り添う姿勢が大事なんだなと学びました。

(文：布施 ヒトミ)



## 特定非営利活動法人にじいろクレヨン

被災した子どもを中心とした活動として、レクリエーション活動の提供・訪問・相談活動・関係団体との連携など。子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワークづくりや、子どもを見守るコミュニティづくりを行っている。

代表：柴田 滋紀

〒986-0859 宮城県石巻市大街道西2丁目2-25

オフィス棟

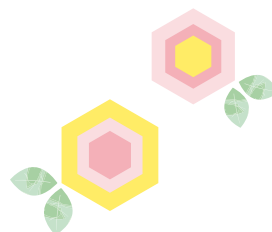
<http://nijiiro-kureyon.jp/>



まいや  
米谷 ゆかり

私ににじいろクレヨンさんで職業体験させて頂いたのは実質1日だけでしたが、今回のインターンで多くのことを学ばせて頂きました。仕事内容は、まず朝のミーティングで業務連絡や予定などを話し合い、ミーティング後にスタッフさんに流れを聞きながら、私ができる仕事をさせてもらいました。赤ちゃんが口をついたり汚れたりしたおもちゃを消毒している間に、初めて来たお母さんや常連のお母さんまで、たくさん来てくれました。スタッフさんたちはお母さんたちとまるで友達のように、また自然に接していました。また、さりげないフォローなど、お母さんたちの懐に入っていきのがとても上手で、私は感心するばかりでした。お母さんたちと自然に接することがこんなに難しいんだと改めて気づかされ、ただただウロウロしてしまったりでも優しいお母さんたちばかりで会話に入っていけたり、赤ちゃんと遊んだりして過ごしました。悩んでるお母さんとの話の中で、自分の経験談が役に立った事は、とても良かったなと思いました。スタッフさんの言葉で一番印象に残っているのが、お母さんによって【ダメの度合い】が違うという事です。例えば、自分の判断で他の子どもに「テーブルに上がってはダメ」などと安易に言わない。そのことでお母さんが居心地が悪くなったり、「これはいけない事なんだ」とお母さんが気に病んでしまったりするといけないからです。私自身も経験のある事だったので、とても共感しました。お母さんたちがリラックスして過ごせる空間を作るには、スタッフさんたちの様々な工夫と努力が欠かせないのだなと感じました。たった1日の職場体験でしたが、学ぶ事が沢山あり働く事の大変さも改めて実感しましたが、充実した1日でした。

(文・イラスト：米谷 ゆかり)





女性の就労や起業、活躍する場づくり支援、起業と連携をして事業展開をしている。  
 こども食堂やこそだて相談会の定期開催、コミュニティスペース事業に加え、起業や創業する人を支援するインキュベーションオフィス、ものづくりしている人のチャレンジショップも設置しています。

代表：兼子 佳恵  
 〒986-0806 宮城県石巻市開北3丁目1-8  
<https://www.yappesu.jp/>

私はやっぺすさんで職業体験をさせて頂きました。セミナーやこども食堂での写真撮影や配膳、お子さんがご飯を食べながらなので、お子さんが飽きてしまったりしたら、お子さんと遊びながらお母さんにはゆっくりご飯を食べてもらいます。そして託児や見守り、保護者対応では、お母さんが気になっていることや、不安に思っていることなどお話ししながら楽しい時間を過ごせました。そして食器片付けや会場片付け、おもちゃの除菌、消毒 etc.なかなか見ることのない後ろ側を見ることができました。いつもはセミナーを受講する側だったのが、スタッフの細やかな気配りや臨機応変な対応が、身に染みて感じました。感謝です。お互い支え合って世の中は成り立つのですね。私は長年、児童福祉系の仕事に就いていましたが、怪我の為、一時的な離脱を余儀なくされました。しかし今回の職業体験を通して、また子どもに関わる仕事に就きたいと思いました。「仕事だから出来て当たり前」が、実は凄いスキルなんだという事も周りの方々が教えて下さり、自信を取り戻せました。もっと地域が一体となって風通しが良い世の中になれば良いと願っております。

(文：亀井 七恵)



かめい ななえ  
 亀井 七恵



あべ ののか  
 阿部 紀乃香



なかやま やすこ  
 中山 保子



さかいもと けい  
 堺本 圭





## ふりかえりの会



ふりかえりの会では職業体験先での活動報告をしました。鹿又先生とまず始めに《3つの約束》  
1、プライバシーは守りましょう 2、言いたくない事は言わなくてOK 3、自分も周りも大切にしましょう の確認をしました。

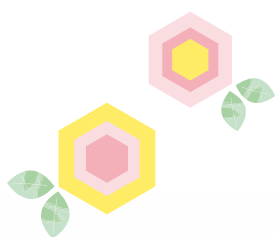
次にアイスブレイクで自己紹介した後に参加者の共通点探しをしました。子育て経験者や冬好きなどの共通点が見つかり、共通点が増すごとに仲間意識が強くなります！この時間でまた更に参加者同士が踏み込んでお話ししやすい雰囲気になりました。

次にリフレクションシートを使用して、各インターンを振り返ってみてどんな事を感じたか、気づいたかを考え、書き出した後、報告し合いました。

他の方の報告を聞いて思ったのはやはり小さい子どもがいると体調不良で休まなくてはいけないことが多々あるということでした。職場の理解があり、子どもの体調不良での休みは仕方ないとしても、フォローしてもらった分、働ける時にいかに一生懸命感謝して頑張るかが大事な事、同じように働くママ達は悩みながら乗り越えていってるんだと思いました。

今回インターンをさせてもらい今後働く上で信頼されること、必要とされるような人になりたい！それを目標に頑張っていきたいと思いました。

(文：中山 保子)



▲講師の鹿又先生からもアドバイスをいただきました。



▲自らの職業体験で感じたことを共有しました。



▲体験したことをお互いにシェアすることで、新たな気づきも生まれました。





## 活動報告会



プログラムがスタートし、講座と職業体験の4か月間で体験したことの成果発表の場として、参加者はじめインターンシップ受入れ企業・団体様をお招きし活動報告会を開催しました。職業体験の報告とプログラムに参加しての感想や今後への抱負を自分の言葉で発表しました。当日は、同室託児にすることでお子さんが見守る和やかな雰囲気の中進みました。なかでも、職業体験した事業所に就職が決定したという報告もあり、スタッフもうれしい涙を流し、会場全体が喜びに包まれました。活動発表後は、修了証授与を行いました。家事や子育てに励みながらも最後まで参加された女性たちへ拍手が送られました。

最後に、放課後こどもクラブブレームンの實先生よりプログラムに参加された女性たちへのエールをいただきました。職業体験後はじめて皆さんが揃い、互いの経験とこれからについて共有し今後に向けて励まし合うあたたかな報告会となりました。

### 【参加した女性の声】

発表会という華やかな舞台に立ち、インターン先において感じたこと将来への思いなどを発表でき大変嬉しく思います。他の受講生と同様で、仕事復帰にあたって、直面する問題は様々で（勇気がない、自信がない、何ができるのか分からない、子どもの体調次第で休まなければならない等）、加え外国人という身分を持つ自分は社会に必要とされるかしら？と不安もありました。5年ぶりの再就職で自信が全くありませんでしたが、子育てにドップリ浸かっていた私も就職に向けて第一歩を踏み出せたと思います。仕事の内容を通して自信がついて、これからも自分の得意な分野でいろんなチャレンジができれば嬉しいです。

(堺本 圭)



▲中山保子さんによる発表



▲おひとりおひとりに修了証をお渡ししました。



▲報告を見届けてくださったみなさんと一緒に☆



## green参加者の声 本プログラム参加の感想とこれからへ向けて



各講座終了後のアンケートでは、「満足/ほぼ満足」と回答、講座内容も「よく理解できた/理解できた」と回答をいただきました。充実したプログラムをご提供いただいた講師の先生方やご協力くださった皆さまに感謝申し上げます。

次のページからは参加者ひとりひとりの卒業文集です。学びと経験を活かし、未来を切り開く女性たちの声をぜひご覧ください。







ちば よしこ  
千葉 芳呼

インターンは企業にとって面倒な存在だろうと思いき、申し訳なく思っていました。やっぺさんのおかげで温かく迎え入れてもらえて大変感謝しています。これからも、このような事業が続いていける事を望みます。

### 職業体験もやってみて気づいた事、感じたこと

- ♡ 利用者さん 優しい
- ♡ 介護スタッフは既に 精一杯
- ♡ 時短でも資格なくても  
自分にできることを  
やればいいんだ



### 感想 これからのこと

- ♡ 温かく迎え入れてもらえて感謝しています
- ♡ 自分の両親、ダンナさんの両親等 お世話になつ時  
後ろめたさを感じることなく預けることができそう
- ♡ 資格の有無にこだわらない求職活動

## 職業体験で 気づいたこと

- にじいろクレヨンスタッフさんが利用者のお母さんたちがリラックスできるように色々工夫していたこと
- お母さんにおてグメの座合がらうこと
- 仕事をあて、子どもを預けながら働くことの大変さ

## 感想とこれからのこと

仕事をあてたら必ず当たってしまう「子どもの病気で仕事にやっけない」という事を身をもって学びました。これから仕事をすると時は、子どもの病気による休みに理解のある仕事を選ぶという事も大切だなと感じました。休みに寛容に接していただいたにじいろさんには本当に感謝しています。



まいや  
米谷 ゆかり

仕事復帰の前段階として講座で自分を見直し、職業体験するという、とても良い流れだったと思います。子育て中で忘れていた仕事に対する責任感や、子育てと仕事を両立させる事の大変さを少しでも感じる事ができて、とても良い経験になりました。この経験を今後活かし、前向きに就職活動をしたいです。



ふせ  
布施 ヒトミ

ブランクがあり不安な気持ちでマナー講座を受講したのですが、人と関わることがこんなに楽しかったんだと思い出し、インターンシップに参加しました。子どもの体調不良でのお休みも経験しましたが、受け入れてくれた職場の雰囲気もとても良く、皆さんも優しくとても救われ頑張ることができました。本当にありがとうございました。

### 職業体験で気づいたこと

- 育児と職に兼営くことの難しさ、両立は簡単ではなさそう。
- 子供ってこんな風に風邪をひくんだ...
- 職場の雰囲気がとても温かい、声かけ優しい。
- 毎月スタッフ同士で スタッフ1人のいい所リストを見あがっている。
- お互いが気持ちよく働けるよう配慮する様に感じている。
- 利用者さんのことをわがやうにする気持ち、支援しなくてはならない。
- 利用者さんとの距離が近い、気軽に来たり、何れスタッフに相談している。
- 支援が必要なお子として、一着に寄り添ってくれる場所があるのはとても心強いだろうと思った。
- 働きたい気持ちが増えた。

### 感想・これからのこと

職業体験が出来て子育てとの両立が大変なことわかりました。職場がどんな所かどんなことをするのか不安でしたが、利用者さんのこともスタッフも1人1人大事に行っているのがよくわかり、とても居心地の良い素晴らしい職場でした。そして利用者の方とのコミュニケーションは相手のよき点や安心感を感じることが出来ました。それも先輩おはともよかに相談に受けていてコミュニケーションの高さを感じました。人のためにやるやりがいのある職場だと思いました。これから子供の風邪のことや仕事をやめざるを得ない不安ですが、こんないい職場もあるんだと希望を持っていきます。子育てから離れられとても有意義な時間になりました。

### 職場体験で気づいた事、感じた事等

やっぺすさんでも、ぼんぼりさんでも共通して感じた事は皆さん生き生きと笑顔を働かいた事です。  
ぼんぼりさんでは利用者さんの名前を覚えるところから始まり、コミュニケーションをとる事の楽しさを感じました。信頼してもらう事、介護の知識はもちろんです。覚える事以外にも周りを見て感じて行動する事利用者さんたちの事を色々考え日々の生活のお手伝いをしていて笑顔の方が多くいました。

### 感想・これからの事

今回 green に参加して今度働く事をより一層よく考え体験できて本当に良かったです。  
介護職の中にも色々ある事を知り私でも一から頑張れる事があると思えた事、やってみたくと思えた事、ぼんぼりさんに働く皆さんに会ってあげればおからの事がありました。本当にありがとうございました。  
私が働く事を考える中で一番に思うのは子ども達の事です。行事や体調不良の際、また保育園での生活等、今回のインターン期間中は今年元気に学校や園を過ごせる事か、そして本当に良かった事か、今度働いて行く中色々な場面が考えられます。又イナズナばかり考えずに働く時は一生懸命に子供達の時間大切に、お事はプライベートは自分自らのやり、働こうと思える様に頑張りたいです!!



なかやま やすこ  
中山 保子

講座では色々な事に挑戦してみようという気持ち大きくなり仕事をする上で大切な事を学び、実際に今まで考えたことがなかった介護の仕事を経験させていただきました。職業体験では自分から笑顔で挨拶する事を心掛けました。受け入れ先から「本当に働いてみませんか」と声をかけていただき4月から就職が決まりました!! 背中を押してくれたやっぺすの皆さん、本当にありがとうございました! 4月から頑張ります!





さとう はすみ  
佐藤 羽純

仕事を辞めてから働くこと、人との関わり方をすっかり忘れてしまっていました。講座では自分に向いている職種、得意な事を見つめ直すことが出来て自分がどの仕事をしたいのか、何が自分の強みなのかを知ることが出来ました。3回目の講座では大雑把になってしまった言葉遣いやマナーについて学び直ただけではなく、不安だった人との関わり方についても教えてもらうことが出来ました。子育てをする日々の中、自分と向き合う時間が皆無だったのでこれから仕事を始めるにあたってとても心強いサポートになりました。

★ 部屋の清掃、おもちゃの消毒が  
毎日行われており、衛生管理がしっかりしている々

★ スタッフの方々がとてもフレンドリーで自分の事のように  
ママさん達に寄り添う事が出来るので心の距離の縮め方が上手!!

★ スマイルマンと心の寄り所になっている  
ママさんが泣き止む!!



長世の妊娠と機に仕事を辞めてから子どもに  
だけ過ごす時間が増え、人とコミュニケーションをとることに  
自信をなくしていました。  
今回の職業体験を通じて沢山のママや子どもたちと出会い、  
初めはとても緊張しましたが今は人や子どもと関わる仕事が  
好きなんだなと気付かされました。  
本当に貴重な時間を過ごさせてくださいました。  
Greenを企画してくださった方々、受け入れてくださった  
ベビースマイルのスタッフの皆様、関わってくださいましたママや子ども達に  
は感謝が止まりません。これからも自信をもって進んで  
人と関わり合いたいと思います。😊

### 職業体験で気づいた事

- ・スタッフさんの細かい気配り
- ・いつも忙しいお母さん方がゆくりごはんを食べられる環境の大切さ
- ・同僚の支援で安心して子育てができる  
→ 職場復帰したい方にも学びの場を。
- ・今まで得たスキルの重要さ  
→ 当たり前が出来た事が実はスゴイ事だった!

### 感想・これからのこと

- ・1人1人の力が地域貢献につながる。
- ・今までプロとして14年間子育て支援に携わってきて、「できて当たり前。困りも出てくるし」と思っていた事が、実は周囲に喜んでも頂ける事だった。
- ・自分が「ここまでできる」「できない」を客観的に知った。家庭と仕事のバランス。がむしらに頑張るだけでは自分のバランスも崩す。
- ・子供関係の仕事に戻り、今までのスキルを生かしたい。



かめい ななえ  
亀井 七恵

子育て中のママさんが多かったので、自分自身が幼かった娘を育てながら働いている時と重なりました。あの頃は無我夢中でしたが、客観視が出来て良かったです。私、頑張っていたんだな〜と、あの頃に戻って自分を褒めてあげたいです。また、自分自身の得意分野を生かして、また仕事復帰したいと思いました。



あべ の の か  
阿部 紀乃香

子どもとふれあう仕事がずっとしたいと思っていたのでプレーメンさんで子どもたちとふれあい、一緒に勉強などをしてきて、改めて私は子どもたちとふれあえるこの仕事が好きということを知ることが出来ました。プレーメンさんで職業体験ができて本当に良かったです。これからもプレーメンさんで学んだことを沢山活かしていきたいなと思います。

### 👏 職場体験で気づいたこと 🧠

- 👤 1人1人みんなちがう性格なのでケンカをしたときも、その子に合った仲裁をしないといけないと言うこと
- 👤 それぞれの学年に合った、分かりやすい勉強の教えかたをしないと、いけないと言うこと 📖



### 感想、これからのこと → NEXT

はじめての仕事でとても緊張していて、分からないことはばかりで何かのまねないとなかなか自分から行動できず人に聞くと言うことにも躊躇してしまいましたが、どんどん動きの流れを覚えてきて自分から行動できるようになり以前の自分より少しは成長できたかなと思います。

これからも学んだことをたくさん身につけていきたいし子供に関われる仕事ができたらいいなと思います。



### 職業体験で気づいたこと

- ・グラフィックデザインツール Canva
- ・女性の多く活躍されている職場  
ママ同士だから、お互いのことを理解しあい、雨傘通が利き、とても働きやすい環境
- ・託児できる  
職場内で託児できるので、安心して働ける
- ・様々な石恋達人  
地域と密着した仕事で、人とのつながりを感じられた

### 感想、これからのこと

終わってみたらあ、という間でした。

職業体験する前、保育所に預けられるのであれば、どんな仕事でもいいと思っていました。でも、久々にパソコンを使う仕事ができて、やはり気持ちいいですね。これからは自分の可能性を簡単に諦めずにいかに方向性いろいろなことチャレンジしていきたいと思います。



さかいもと けい  
堺本 圭

就職して子どもを保育所に預けたいと思い、そのワンクッションとしての職業体験をする前、働けるのであればどんな仕事でもいいと思っていました。しかし、実際にしてみて自分の得意なことを仕事にすると、こんなに楽しんだなと改めて感じました。これからは自分の可能性を簡単に諦めずに、発揮できるようないろいろなことにチャレンジしていきたいと思います。